

2023年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人 朝鮮奨学会

目 次
2023年度 事業報告書
2023年4月1日～2024年3月31日

要 旨	1
【Ⅰ】奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業1）	1
1. 奨学金給付事業	1
1) 奨学生募集	1
2) 奨学生選考	2
3) 奨学金給付	3
2. 学生支援事業	4
1) 年間行事	4
2) 会報誌「セフルム」30号 発刊	7
3) 図書室の運営	7
4) 民族楽器・衣装の貸出	7
3. 学術奨励事業	8
【Ⅱ】法人業務	10
1. 理事会・評議員会等	10
2. 組織及び人事（2024年3月31日現在）	12
1) 評議員・役員	12
2) 顧問(非常勤) 6名	13
3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名	13
4) 職員 12名(常勤)	13
3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について	13
4. ビル建替え問題について	13
【Ⅲ】事業報告の附属明細書	14

2023年度 決算書
2023年4月1日～2024年3月31日

1. 貸借対照表	22
2. 貸借対照表内訳表	23
3. 正味財産増減計算書	24
4. 正味財産増減計算書内訳表	26
5. 財務諸表に対する注記	28
6. 附属明細書	31

公益財団法人 朝鮮奨学会

2023年度事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

要 旨

奨学金給付事業において、募集人数は大学・大学院生880名、高校生750名とした。応募者数は、大学・大学院生は1,215名、高校生は587名で、高校生の応募者は2013年度から11年連続で募集人数を下回った。採用者数は前年度より51名増の合計1,507名（大学・大学院生931名、高校生576名）となり、年間の奨学金給付額は3億7,367万円となった。

収益事業においては、不動産賃貸事業収益は前年度に比べて1億1,668万円増となった。収益事業等会計における経常収益は12億3,163万円、経常費用は5億6,410万円で、経常増減額は6億6,753万円の増となった。

公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計を合算した一般正味財産増減額は8,283万円の増である。

【 I 】 奨学金給付と学生支援及び学術奨励事業（公益目的事業 1）

1. 奨学金給付事業

1) 奨学生募集

- ・ 募集対象：日本の高校・大学・大学院の正規課程に在学する韓国人・朝鮮人学生
- ・ 募集期間：[高校]4月11日(月)～5月20日(金) [大学]4月11日(月)～5月13日(月)
- ・ 2023年2月と3月に、奨学生募集要項を下表の宛先に送付するとともに、ホームページ及び本会会報誌「セフルム」29号に掲載した。

大学	高等学校等	中学校	教育委員会等	民族団体等	計
768	6,312	278	226	515	8,099

- ・ 同胞団体の各都道府県本部および主要支部その他に広報ポスター各1枚・チラシ各10枚を送付した（879件）。
- ・ 奨学生種類別に下表の給付金額、人数で募集を行った。

奨学生の区分		月額(円)	人数	支給予定額(円)
高等学校奨学生		10,000	750	90,000,000
大学奨学生		25,000	770	231,000,000
大学院奨学生	修士・専門職過程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合計			1,630	391,800,000

2) 奨学生選考

- ・書類審査及び面接を実施し、奨学生選考委員会（第1次：5月26日、第2次：7月7日）の審査を経て第278回臨時理事会（7月13日）において選考結果が承認された。
- ・応募・採用状況は下表のとおりであった。

【奨学生種類別の応募・採用状況】

奨学生の区分		項目	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		当年度	587名	576名	98.1%
		前年度	571名	560名	98.1%
		増減	+16名	+16名	+0.1pt
大学奨学生		当年度	1,066名	812名	76.2%
		前年度	1,050名	783名	74.6%
		増減	+16名	+29名	+1.6pt
大学院奨学生	修士・専門職課程	当年度	121名	94名	77.7%
		前年度	114名	81名	71.1%
		増減	+7名	+13名	+6.6pt
	博士課程	当年度	28名	25名	89.3%
		前年度	40名	32名	80.0%
		増減	-12名	-7名	+9.3pt
合計		当年度	1,802名	1,507名	83.6%
		前年度	1,775名	1,456名	82.0%
		増減	+27名	+51名	+1.6pt

【継続・新規別の応募・採用状況】

奨学生の区分		継続・新規	応募者	採用者	採用率
高等学校奨学生		継続	320名	313名	97.8%
		新規	267名	263名	98.5%
大学奨学生		継続	492名	467名	94.9%
		新規	574名	345名	60.1%
大学院奨学生	修士・専門職課程	継続	35名	35名	100.0%
		新規	86名	59名	68.6%
	博士課程	継続	12名	12名	100.0%
		新規	16名	13名	81.3%
合計		継続	859名	827名	96.3%
		新規	943名	680名	72.1%
		計	1,802名	1,507名	83.6%

○ 高校奨学生 採用者内訳

学校種別	校数	合計	性別		国籍		課程				学年					科										
			男	女	韓国	朝鮮	全日制	定時制	通信制	専攻科	1年	2年	3年	4年	5年	普通	理数	商業	工業	農業	水産	家庭	芸術	保健	国際	総合
高等学校(公立)	192校	274	121	153	263	11	270	1	3	0	83	105	85	1	0	168	15	6	15	0	0	1	6	5	28	30
高等学校(私立)	191校	270	126	144	263	7	259	2	8	1	62	99	108	1	0	231	8	6	1	1	0	1	2	2	13	5
高等専門学校	9校	13	11	2	13	0	13	0	0	0	1	3	1	3	5	1	0	0	11	0	0	0	0	1	0	0
特別支援学校	3校	3	2	1	3	0	3	0	0	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	424校	560	260	300	542	18	545	3	11	1	146	208	196	5	5	402	23	12	27	1	0	2	8	8	41	36

○ 大学・大学院奨学生 採用者内訳

大学種別	校数	合計	性別		国籍等			大学院生課程別			大学院生系統別					学部生学年別						学部生系統別					
			男	女	留学生	特別永住者等	韓 国	朝 鮮	博士	修士	専門職	人文	社会	自然	医歯薬	体芸家	1年	2年	3年	4年	5年	6年	人文	社会	自然	医歯薬	体芸家
国立大学	60校	238	152	86	81	148	9	16	61	2	11	7	52	5	4	15	28	45	57	4	10	33	31	62	31	2	
公立大学	29校	66	32	34	13	49	4	1	6	0	0	1	5	0	1	4	17	20	14	3	1	6	26	13	12	2	
私立大学	193校	624	268	356	100	493	31	8	19	6	8	13	5	2	5	77	124	174	206	3	7	121	275	78	58	59	
短期大学	3校	3	0	3	0	3	0	-	-	-	-	-	-	-	2	1	0	-	-	-	2	0	0	0	1		
高専専攻科	0校	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0		
合計	285校	931	452	479	194	693	44	25	86	8	19	21	62	7	10	98	170	239	277	10	18	162	332	153	101	64	

大学院生合計 119

学部生合計 812

3) 奨学金給付

- ・奨学金は年3回、奨学生個人の郵貯銀行口座に4カ月分ずつ振り込んだ。
3回の振込時期は、それぞれ7月～8月、11月、3月である。
- ・年間の奨学金給付総額は3億7,367万円(前年度3億6,238万円 1,129万円増)。

	採用時予定額				実支給額			
	採用者数	内訳	年額合計	支給人数	支給額	年額合計		
大学 大学院	931名	博士	25名	¥309,720,000	926名	25名	¥21,000,000	¥305,000,000
		修士・専門職	94名			92名	¥43,200,000	
		学部	812名			809名	¥240,800,000	
高校	576名	高等学校	564名	¥69,120,000	573名	561名	¥68,670,000	
		高等専門学校	9名			9名		
		特別支援学校	3名			3名		
合計		1,507名	¥378,840,000	1,499名	¥373,670,000			

2. 学生支援事業

1) 年間行事

奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上のため以下の行事を行った。

◇行事開催地域（都道府県）について

本部：東京、神奈川、千葉、埼玉（茨城、栃木、群馬・参加自由）

関西：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

東海：愛知、三重、岐阜

福岡：福岡、山口西部（大分、佐賀・参加自由）

①高校奨学生歓迎会

地域	開催日	会場	対象者	出席数	出席率
関東	7月1日(土)	コンフォート新宿 Room A	200名	91名	45.5%
関西	6月25日(日)	此花会館 大ホール	142名	61名	43.0%
兵庫	7月2日(日)	レンタルスペースジェム 3階 大会議室	90名	49名	54.4%
東海	7月2日(日)	プライムセントラルタワー 名古屋駅前店第7会議室	35名	23名	65.7%
福岡	7月10日(日)	TKP小倉駅前 カンファレンスセンター第4会議室	26名	16名	61.5%
合計			493名	240名	48.7%

オンラインオリエンテーション					
開催日		対象者	出席数	出席率	
①	7月6日(木)	兵庫・大阪歓迎会欠席者	122名	52名	42.6%
②	7月7日(金)				
③	7月13日(木)	関東・東海・福岡歓迎会欠席者 行事対象外地域	210名	76名	36.2%
④	7月14日(金)				
合計			332名	128名	38.6%

②大学・大学院奨学生歓迎会

地域/対象者数	日時	会場	出席数（出席率）
本部 387名	7月29日(土) 14:00～16:00	東医健保会館 大ホール	227名（58.7%） ※1名関西参加 +地方5名（27.8%）
関西 324名	7月30日(日) 14:00～16:00	梅田アクトスリーホール	194名（59.9%）

③第49回高校奨学生サマーキャンプ

対象者	全高校奨学生	参加費	5,000円
開催日	8月1日(火)～8月4日(金)	場所	びわ湖畔 白浜荘 (滋賀県琵琶湖)
参加者	高校奨学生 62名 大学奨学生スタッフ 11名		
主な内容	①学習：ウトロ地区フィールドワーク、民族楽器体験、母国語学習、歌 ②班の活動：班討論・感想発表 ③レクリエーション：ゲーム大会、カヤック体験 バーベキュー、キャンプファイヤー		

④講演会 (大学・大学院奨学生対象)

地域/対象者数	日時・会場・講師・演題	出席数 (出席率)
本部 402名	日時：10月29日(日) 14:00～16:00 会場：東医健保会館 大ホール 講師：加藤直樹 (ノンフィクション作家) タイトル：関東大震災100周年-「朝鮮人虐殺」から学ぶこと 質疑応答(10分) 感想文提出	177名 +地方5名 (45.3%)
関西 323名	日時：10月14日(土) 14:00～16:00 会場：大阪・梅田アクトスリーホール 2階 BCホール 講師：木村 幹 (神戸大学大学院 国際協力研究科教授) タイトル：歴史認識問題について考える ー事実の捉え方と変化のつかみ方ー 質疑応答(10分) 感想文提出	130名 (39.9%)

⑤秋の交流会

地域	開催日	場所	出席数	出席率	
本部 (高校のみ)	9月23日(土)	ティグボウル吉祥寺	40名	19.2%	
関西 (高校のみ)	9月17日(日)	心齋橋サンボウル	33名	14.2%	
東海	9月24日(日)	ラウンドワン千種店	高校	5名	14.2%
			大学	13名	33.3%
福岡	9月24日(日)	ラウンドワン福岡天神店	高校	8名	30.7%
			大学	17名	38.6%

⑥大学奨学生懇談会

地域	開催日	会場	出席数(出席率)
本部	12月1日(金)～5日(火)	朝鮮奨学会 会議室	190名(48.2%)
関西	11月25日(土)～28日(火)	アットビジネスセンター PREMIUM 新大阪	140名(43.6%)
合計			230名(45.9%)

⑦第43回ウリ高校奨学生文化祭

開催日時	12月23日(土) 午後2時 開演 3時30分 閉演
会場	クレオ大阪東(大阪市立男女共同参画センター東部館)
出演者	35名(高校奨学生30名、非奨学生5名) 奨学生有志 3地域(関東、関西、福岡) + 住吉高校
観覧者	312名(高校生97名 大学生105名 教育関係者11名 親類42名 一般・その他57名)
主な演目	合唱、独唱、弁論、舞踊 楽器演奏等(プンムルノリ、バイオリン・ピアノ演奏)

⑧高校奨学生 卒業生歓送会

地域	開催日	会場	出席数(出席率)	卒業生
東海	2月3日(土)	名古屋モリシタ名古屋駅東口店 第4会議室	13名(37.1%)	3名
福岡	2月3日(土)	KMMビル4階 特別会議室	17名(65.4%)	3名
兵庫	2月3日(土)	レンタルスペースジェム 大会議室	27名(30.0%)	8名
関西	2月4日(日)	此花会館 大ホール	51名(35.9%)	20名
関東	2月11日(日)	朝鮮奨学会 会議室	75名(37.5%)	23名
合計			183名(37.1%)	57名

⑨大学・大学院奨学生 卒業生歓送会(本部・関西で母国語発表会を実施)

地域	日時	会場	出席数(出席率)	卒業生
本部	2月10日(土)	東医建保会館 大ホール	158名(42.2%)	院生7名 学部40名
関西	2月4日(日)	此花会館大ホール	127名(39.6%)	院生11名 学部24名
東海	2月3日(土)	焼肉ダイニング 桜家 名駅店	18名(47.4%)	院生1名 学部3名
福岡	2月3日(土)	小倉 華州苑	15名(34.9%)	院生1名 学部6名
合計			318名(40.9%)	院生20名 学部73名

⑩オンライン母国語講座（対象：全国、基礎・初級）

	日時	申込	1日目	2日目
夏期	8月26日(土)・27日(日) 10:00～11:40 (40分2コマ)	7名 (大2高5)	6名 (大2高4)	6名 (大2高4)
春期	3月23日(土)・24日(日) 10:00～11:40 (40分2コマ)	9名 (大4高5)	7名 (大3高4)	6名 (大2高4)

2) 会報誌「セフルム」30号 発刊

本財団事業の広報と奨学生の教養向上のため、年1回の会報誌を発刊している。

発刊日	2024年3月10日(日)	発行部数	11,000部 (前号と同数)
体裁	B5判 本文68ページ	編集・発行	公益財団法人朝鮮奨学会
送付先	大学奨学生 907、高校奨学生 572 全国の大学 684、全国の高校 5,874、同胞多住地域の中学校 277 教育委員会等 226、各種団体、他 1,133 (合計9,673) ※他に2024年度の新規採用奨学生に送付予定		
主な記事	<ul style="list-style-type: none"> ・特集「関東大震災から100年」 ・講演会要旨 ・わが国の世界遺産 ・奨学生作品紹介 ・歴史探訪 ・本の紹介 		

3) 図書室の運営

所在地	朝鮮奨学会	開室日	月～金曜日 10:00～17:00
蔵書数	日本語書籍 8,419点 韓国語・朝鮮語書籍 8,612点		
	日本語雑誌 488誌 韓国語・朝鮮語雑誌 390誌		
	新聞 38紙 (日本語、韓国語・朝鮮語)		
	※別室「旗田巍文庫」に書籍2,917点、雑誌190点を収蔵		
年間利用状況	閲覧者数：66名 (うち元奨学生10名、現奨学生4名)		
	貸出冊数：13冊 (うち奨学生4冊)		
年間図書購入	日本語書籍 4冊		
	※寄贈書籍：日本語7冊		

4) 民族楽器・衣装の貸出

無し

3. 学術奨励事業

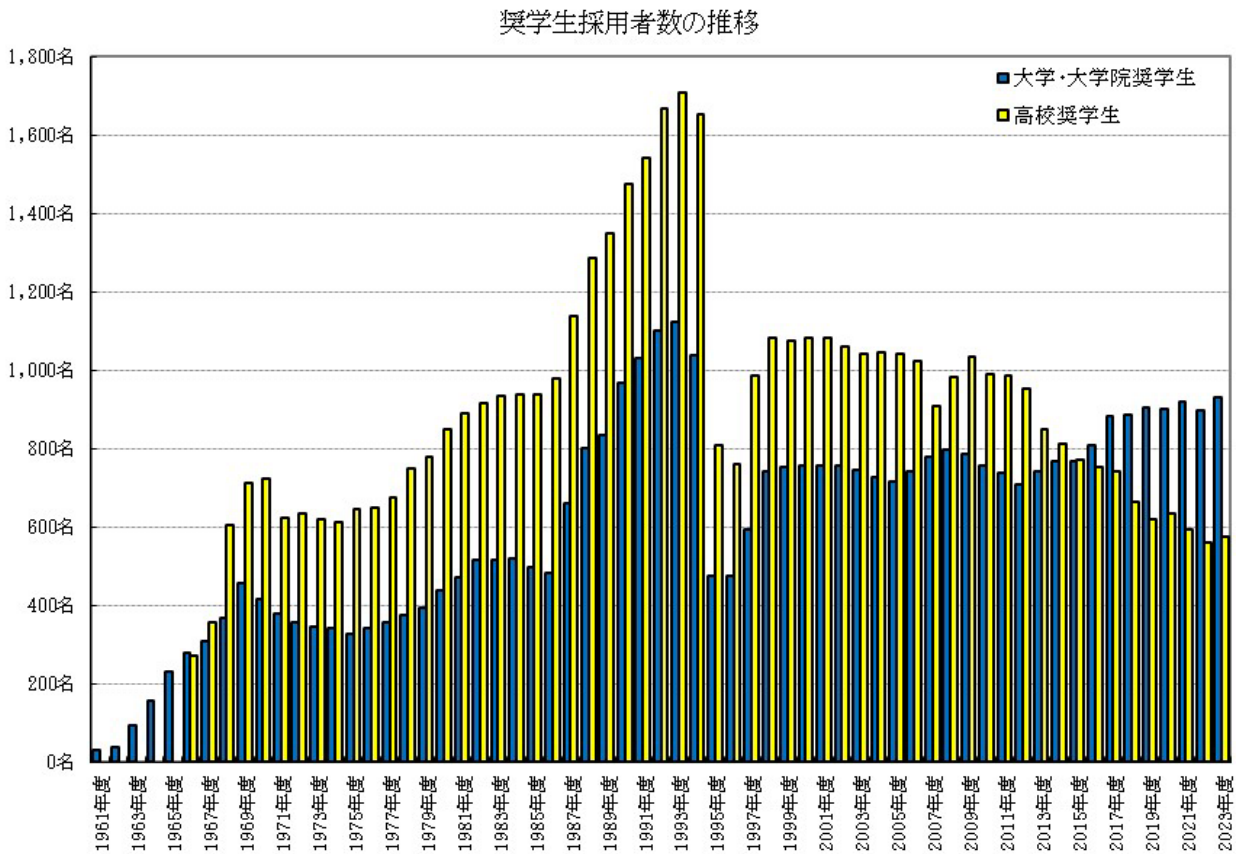
大学院奨学生の学術交流を図るため、研究紹介を行った。

地域 (対象数)	開催日・場所	発表者	出席数 (出席率)
本部 48名	12月3日(日) 朝鮮奨学会 会議室	4名	22名 (43.8%)
関西 35名	11月26日(日) アットビジネスセンターpremium 新大阪	6名	22名 (56.8%)

【研究紹介題目と発表者】

本部	① 『量子ホールエッジを用いたアナログ宇宙実験への取り組み』 東北大学大学院 理学研究科 物理学専攻 修士課程2年
	② 『日本独占禁止法の概要』 早稲田大学大学院 法学研究科 民法法専攻 博士課程1年
	③ 『アルツハイマー病に関するアミロイドβの凝集抑制物質の探索』 日本大学大学院 生産工学研究科 応用分子化学専攻 修士課程2年
	④ 『分散システム衛星の仕様検討』 総合研究大学大学院 物理化学研究科 修士課程2年
関西	① 『遷移金属ダイカルコゲナイドにおける光物性』 京都大学大学院 エネルギー科学研究科 エネルギー基礎科学専攻 修士課程1年
	② 『消費税の医療機関に係る控除対象外消費税に関する考察』 大阪経済大学大学院 経済学研究科 経済学専攻 修士課程2年
	③ 『タンパク質発現量予測によるARID1A機能喪失癌の治療ターゲット発掘』 大阪大学大学院 理学研究科 生物物理学専攻 修士課程1年
	④ 『ミニマルファブを用いた1THz帯単方向スロットアレイアンテナの開発』 九州大学大学院 システム情報科学府研究科 電気電子工学専攻 修士課程2年
	⑤ 『機械学習を用いた利益予測の有用性』 大阪公立大学大学院 経営学研究科 グローバルビジネス専攻 博士課程1年
	⑥ 『三蔵法師はなぜインドに行ったのか？宗教としての仏教と学問としての仏教』 大谷大学大学院 文学研究科 仏教学専攻 博士課程3年

【参考】 公益事業費と奨学生採用者数の推移



【Ⅱ】法人業務

1. 理事会・評議員会等

1) 第277回通常理事会（6月9日）

議題：議案)

第一号議案 2022年度事業報告書及び決算書案の承認の件
原案通り承認

第二号議案 第150回定時評議員会の招集の件

日時：2023年6月24日(土)

場所：(公財)朝鮮奨学会 会議室

議題：①2022年度事業報告書及び決算書案の承認の件

②任期満了に伴う理事の選任の件

原案通り承認

第三号議案 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の承認の件

原案通り承認

第四号議案 役員等候補選出委員会 委員（理事）の選出の件

原案通り承認

2) 第150回定時評議員会（6月24日）

議題：議案)

第一号議案 2022年度事業報告書及び決算書案の承認の件
原案通り承認

3) 第278回臨時事理会（7月13日）

議題：議案)

第一号議案 2023年度奨学生選考結果承認の件
原案通り承認

4) 第279回通常理事会（2024年3月7日）

議題：議案)

第一号議案 2024年度事業計画書及び収支予算書等の審議
原案通り承認

第二号議案 第151回臨時評議員会の招集の件

日時：2024年3月23日(土) 午後2時～午後4時

場所：(公財)朝鮮奨学会 会議室

議題：第一号議案 2024年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件

第二号議案 評議員2名選任の件

原案通り承認

第三号議案 役員及び評議員の定年並びに任期に関する規程（案）の承認の件
原案通り承認

5) 役員等候補選出委員会（2024年3月23日）

議案・議題）

第一号議案 評議員候補者選出の件
原案通り承認

6) 第151回臨時評議員会（2024年3月23日）

議案・議題）

第一号議案 2024年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件
原案通り承認

第二号議案 評議員2名選任の件
原案通り承認

その他

2. 組織及び人事 (2024年3月31日現在)

1) 評議員・役員

	定数	現在数	常勤	非常勤
評議員	10～15名	12名	0名	12名
理事	5～10名	6名	4名	2名
監事	2名	2名	0名	2名

評議員 (就任順)

氏名	就任(初任)	主な経歴
李 成 市	2006年3月18日	早 稲 田 大 学 教 授
金 舜 植	2008年3月22日	弁 護 士
柳 時 悦	2010年3月20日	歯 科 医 師
田 中 宏	2011年6月25日	一 橋 大 学 教 授
和 田 春 樹	2016年6月18日	東 京 大 学 教 授
呉 圭 祥	2017年6月17日	朝 鮮 大 学 校 教 授
車 龍 和	2018年6月23日	公 認 会 計 士
康 成 銀	2019年3月21日	朝 鮮 大 学 校 副 学 長
李 大 国	2019年3月21日	会 社 役 員
崔 宗 樹	2019年3月21日	弁 護 士
伊 藤 亞 人	2024年3月23日	早 稲 田 大 学 教 授
田 代 和 生	2024年3月23日	慶 應 義 塾 大 学 教 授

役員

役名	氏名	就任(初任)	主な経歴
理事	代表理事 權 清 志	2018年6月23日	在日韓国民団中央企画調整室長
理事	代表理事 申 敏 浩	2022年6月17日	民 族 団 体 職 員
理事	非 常 勤 内 海 愛 子	2016年6月18日	恵 泉 女 学 園 大 学 教 授
理事	非 常 勤 井 出 嘉 憲	2016年6月18日	東 京 大 学 教 授
理事	常務理事 金 鐘 基	2016年6月18日	法 人 職 員
理事	常務理事 曹 壽 隆	2020年6月19日	法 人 役 員
監事	非 常 勤 張 界 満	2012年9月2日	弁 護 士
監事	非 常 勤 李 春 熙	2018年6月23日	弁 護 士

2) 顧問(非常勤) 6名

氏名	就任(初任)	備考
具 文 浩	2008年	元 代 表 理 事
呉 亨 鎮	2010年	元 代 表 理 事
宋 台 植	2010年	元 代 表 理 事
金 宰 淑	2016年	元 監 事
李 隆 珩	2016年	前 常 務 理 事
金 鎮 禹	2019年	元 代 表 理 事

3) 奨学生選考委員(外部委嘱学識経験者) 3名

氏名	就任(初任)	主な経歴
曹 基 哲	2008年	お茶の水女子大学教授
早 乙 女 雅 博	2009年	東京大学教授
柳 赫 秀	2013年	横浜国立大学教授

4) 職員 12名(常勤)

3. 「奨学金応募資格」と「名称」問題について

1) 「奨学金応募資格」に関する要望書が届いた。

朝鮮大学校学長・朝鮮高級学校校長会会長(東京朝鮮中高級学校校長)連名
「民族学校学生、生徒への奨学生応募資格認定を求める要望書」(6月5日受付)

2) 日本の理事・評議員からの「提言覚書/「対立の止揚」:新しい地平をめざして—考え方の基本的道筋—」に基づいて、常勤理事4名で毎月定期的に応募資格と名称について協議した。

4. ビル建替え問題について

1) 本館ビル及び代々木別館の建替えについて、専門家を招いてのヒアリング等を含め常勤理事で定期的に協議した。

2) 代々木別館の建替え計画に伴い、入居中のテナントと退去についての交渉を行った。

【Ⅲ】事業報告の附属明細書

2023 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項なし。

公益財団法人 朝鮮奨学会
2023年度決算書
2023年4月1日～2024年3月31日

貸借対照表
2024年(令和6年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	313,840,731	211,856,774	101,983,957
未収金	27,694,629	617,209	27,077,420
前払金	476,679	762,675	△ 285,996
立替金	0	35,200	△ 35,200
貯蔵品	266,040	247,671	18,369
未収消費税等	0	24,040,200	△ 24,040,200
流動資産合計	342,278,079	237,559,729	104,718,350
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	285,125,318	285,125,318	0
定期預金	566,463,140	566,463,140	0
投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	1,051,588,458	1,051,588,458	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	71,870,216	63,918,953	7,951,263
建替時奨学事業等積立資産	614,142,856	568,142,856	46,000,000
減価償却引当資産	924,180,894	914,180,894	10,000,000
ビル・リニューアル引当資産	0	2,891,523	△ 2,891,523
預り敷金引当資産	789,253,937	755,753,646	33,500,291
特定資産合計	2,399,447,903	2,304,887,872	94,560,031
(3) その他の固定資産			
建物	917,401,344	976,938,746	△ 59,537,402
建物附属設備	207,513,421	218,650,211	△ 11,136,790
構築物	1,203,891	1,404,773	△ 200,882
機械装置	1	1	0
什器備品	1,826,138	2,536,546	△ 710,408
ソフトウェア	1,034,800	0	1,034,800
投資有価証券	7,902,023	9,536,924	△ 1,634,901
電話加入権	1,132,212	1,132,212	0
出資金	5,000	5,000	0
敷金・保証金	540,000	540,000	0
長期前払費用	1,476,967	2,531,207	△ 1,054,240
他会計勘定	52,292,547	52,292,547	0
その他固定資産合計	1,192,328,344	1,265,568,167	△ 73,239,823
固定資産合計	4,643,364,705	4,622,044,497	21,320,208
資産合計	4,985,642,784	4,859,604,226	126,038,558
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,927,682	13,892,073	5,035,609
前受金	100,117,636	102,936,436	△ 2,818,800
未払法人税等	28,596,300	70,000	28,526,300
未払消費税等	37,435,900	7,823,000	29,612,900
預り金	3,067,778	1,100,580	1,967,198
流動負債合計	188,145,296	125,822,089	62,323,207
2. 固定負債			
長期借入金	120,670,000	161,470,000	△ 40,800,000
他会計勘定	52,292,547	52,292,547	0
退職給付引当金	55,402,107	51,010,524	4,391,583
役員退職引当金	16,468,109	12,908,429	3,559,680
預り敷金・保証金	940,529,712	926,800,276	13,729,436
固定負債合計	1,185,362,475	1,204,481,776	△ 19,119,301
負債合計	1,373,507,771	1,330,303,865	43,203,906
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
土地受贈益	199,879,388	199,879,388	0
受取寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	399,879,388	399,879,388	0
(うち基本財産への充当額)	(399,879,388)	(399,879,388)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	3,212,255,625	3,129,420,973	82,834,652
(うち基本財産への充当額)	(651,709,070)	(651,709,070)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,538,323,750)	(1,485,215,273)	(53,108,477)
正味財産合計	3,612,135,013	3,529,300,361	82,834,652
負債及び正味財産合計	4,985,642,784	4,859,604,226	126,038,558

貸借対照表内訳表
2024年(令和6年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	2,528,228	298,314,757	12,997,746		313,840,731
未収金		27,694,629			27,694,629
前払金			476,679		476,679
立替金					0
貯蔵品	266,040				266,040
他会計勘定	14,769,405	19,703,034		△ 34,472,439	0
流動資産合計	17,563,673	345,712,420	13,474,425	△ 34,472,439	342,278,079
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	6,196,261	278,329,419	599,638		285,125,318
定期預金	566,463,140				566,463,140
投資有価証券	200,000,000				200,000,000
基本財産合計	772,659,401	278,329,419	599,638	0	1,051,588,458
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	59,639,505	6,932,797	5,297,914		71,870,216
建替時奨学事業等積立資産	614,142,856				614,142,856
減価償却引当資産		924,180,894			924,180,894
ビジュアル引当資産		0			0
預り敷金引当資産		789,253,937			789,253,937
特定資産合計	673,782,361	1,720,367,628	5,297,914	0	2,399,447,903
(3) その他の固定資産					
建物	23,001,580	892,173,805	2,225,959		917,401,344
建物附属設備	4,321,239	202,773,998	418,184		207,513,421
構築物	37,321	1,162,958	3,612		1,203,891
機械装置		1			1
什器備品	609,575	1,149,003	67,560		1,826,138
ソフトウェア		1,034,800			1,034,800
投資有価証券	7,902,023				7,902,023
電話加入権	1,132,212				1,132,212
出資金	5,000				5,000
敷金・保証金		540,000			540,000
長期前払費用	1,361,767		115,200		1,476,967
他会計勘定	52,292,547				52,292,547
その他固定資産合計	90,663,264	1,098,834,565	2,830,515	0	1,192,328,344
固定資産合計	1,537,105,026	3,097,531,612	8,728,067	0	4,643,364,705
資産合計	1,554,668,699	3,443,244,032	22,202,492	△ 34,472,439	4,985,642,784
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	2,311,089	16,616,593			18,927,682
前受金		100,117,636			100,117,636
未払法人税等		28,596,300			28,596,300
未払消費税等		37,435,900			37,435,900
預り金	3,067,778				3,067,778
他会計勘定	19,703,034	10,000,000	4,769,405	△ 34,472,439	0
流動負債合計	25,081,901	192,766,429	4,769,405	△ 34,472,439	188,145,296
2. 固定負債					
長期借入金		120,670,000			120,670,000
他会計勘定		52,292,547			52,292,547
退職給付引当金	46,465,018	5,285,986	3,651,103		55,402,107
役員退職引当金	13,174,487	1,646,811	1,646,811		16,468,109
預り敷金・保証金		940,529,712			940,529,712
固定負債合計	59,639,505	1,120,425,056	5,297,914	0	1,185,362,475
負債合計	84,721,406	1,313,191,485	10,067,319	△ 34,472,439	1,373,507,771
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
土地受贈益	6,196,261	193,083,489	599,638		199,879,388
受取寄付金	200,000,000				200,000,000
指定正味財産合計	206,196,261	193,083,489	599,638	0	399,879,388
(うち基本財産への充当額)	(206,196,261)	(193,083,489)	(599,638)		(399,879,388)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	1,263,751,032	1,936,969,058	11,535,535		3,212,255,625
(うち基本財産への充当額)	(566,463,140)	(85,245,930)	(0)		(651,709,070)
(うち特定資産への充当額)	(614,142,856)	(924,180,894)	(0)		(1,538,323,750)
正味財産合計	1,469,947,293	2,130,052,547	12,135,173	0	3,612,135,013
負債及び正味財産合計	1,554,668,699	3,443,244,032	22,202,492	△ 34,472,439	4,985,642,784

正味財産増減計算書
2023年(令和5年)4月1日から2024年(令和6年)3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	836,426	836,426	0
基本財産受取利息	836,426	836,426	0
特定資産運用益	1,557,506	1,105,125	452,381
特定資産受取利息	1,557,506	1,105,125	452,381
事業収益	1,221,089,545	1,104,399,699	116,689,846
不動産賃貸事業収益	1,221,089,545	1,104,399,699	116,689,846
受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000
雑収益	10,216,121	2,176,055	8,040,066
受取利息	25	37	-12
雑収益	10,216,096	2,176,018	8,040,078
経常収益計	1,236,699,598	1,108,517,305	128,182,293
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	32,080,598	32,815,584	-734,986
給料手当	69,347,984	70,449,733	-1,101,749
臨時雇賃金	931,500	945,000	-13,500
役員退職引当金繰入額	3,203,712	3,204,146	-434
退職給付費用	4,076,231	6,655,799	-2,579,568
福利厚生費	19,332,243	16,753,296	2,578,947
会議費	246,630	132,887	113,743
会場費	2,309,860	3,114,607	-804,747
旅費交通費	10,520,120	9,711,258	808,862
通信運搬費	2,751,164	3,185,959	-434,795
減価償却費	84,105,909	81,760,995	2,344,914
消耗什器備品費	0	1,461,632	-1,461,632
消耗品費	2,074,205	1,547,542	526,663
保守修繕費	17,242,030	9,553,965	7,688,065
長期前払費用償却	1,044,736	1,044,736	0
印刷製本費	1,884,734	2,169,480	-284,746
光熱水料費	146,700,301	160,802,726	-14,102,425
賃借料	130,680	133,650	-2,970
保険料	1,532,650	1,532,650	0
諸謝金	2,176,271	2,029,577	146,694
租税公課	202,040,104	186,811,841	15,228,263
支払奨学金	373,670,000	362,385,000	11,285,000
保守管理委託費	111,224,149	111,754,842	-530,693
野外活動費	6,488,958	4,478,162	2,010,796
支払手数料	3,582,952	5,405,558	-1,822,606
新聞図書費	1,237,777	675,573	562,204
記念品費	73,800	18,182	55,618
諸会費	58,000	58,000	0
渉外費	2,582,481	1,840,837	741,644
支払利息	752,640	970,670	-218,030
雑費	587,464	376,383	211,081
期首棚卸高	245,694	337,333	-91,639
期末棚卸高	-264,063	-245,694	-18,369
事業費計	1,103,971,514	1,083,871,909	20,099,605
管理費			
役員報酬	3,564,511	3,646,176	-81,665
役員報酬(理事会・評議員会交通費)	2,583,784	2,056,440	527,344
給料手当	5,029,500	5,109,415	-79,915
役員退職引当金繰入額	355,968	356,016	-48
退職給付費用	315,352	781,953	-466,601
福利厚生費	1,481,008	1,217,398	263,610
会議費	1,021,180	930,491	90,689
旅費交通費	272,818	283,949	-11,131
通信運搬費	6,560	8,776	-2,216
減価償却費	254,423	272,156	-17,733
消耗什器備品費	0	14,765	-14,765
消耗品費	6,546	7,926	-1,380
保守修繕費	55,884	22,845	33,039
長期前払費用償却	9,504	9,504	0
光熱水料費	469,362	512,732	-43,370
賃借料	1,320	1,350	-30
諸謝金	3,129,020	3,189,330	-60,310
租税公課	597,261	549,849	47,412
保守管理委託費	351,258	353,983	-2,725
支払手数料	3,060	2,367	693
新聞図書費	0	77	-77
研修費	81,855	0	81,855
渉外費	1,674,066	1,860,292	-186,226
支払利息	2,265	2,921	-656
雑費	30,627	1,980	28,647
管理費計	21,297,132	21,192,691	104,441
経常費用計	1,125,268,646	1,105,064,600	20,204,046
評価損益等調整前当期経常増減額	111,430,952	3,452,705	107,978,247
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	111,430,952	3,452,705	107,978,247
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	242,000	-242,000
経常外収益計	0	242,000	-242,000
(2) 経常外費用			
雑損失(固定資産除却損)	0	0	0
除却費	0	250,800	-250,800
経常外費用計	0	250,800	-250,800
当期経常外増減額	0	-8,800	8,800
税引前当期一般正味財産増減額	111,430,952	3,443,905	107,987,047
法人税、住民税及び事業税	28,596,300	70,000	28,526,300
当期一般正味財産増減額	82,834,652	3,373,905	79,460,747
一般正味財産期首残高	3,129,420,973	3,126,047,068	3,373,905
一般正味財産期末残高	3,212,255,625	3,129,420,973	82,834,652
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	399,879,388	399,879,388	0
指定正味財産期末残高	399,879,388	399,879,388	0
III 正味財産期末残高	3,612,135,013	3,529,300,361	82,834,652

正味財産増減計算書内訳表
2023年(令和5年)4月1日から2024年(令和6年)3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	836,426			836,426
基本財産受取利息	836,426			836,426
特定資産運用益	140,000	1,417,506		1,557,506
特定資産受取利息	140,000	1,417,506		1,557,506
事業収益		1,221,089,545		1,221,089,545
不動産賃貸事業収益		1,221,089,545		1,221,089,545
受取寄付金	3,000,000			3,000,000
雑収益	1,087,452	9,128,255	414	10,216,121
受取利息	0	25	0	25
雑収益	1,087,452	9,128,230	414	10,216,096
経常収益計	5,063,878	1,231,635,306	414	1,236,699,598
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	28,516,087	3,564,511		32,080,598
給料手当	61,484,229	7,863,755		69,347,984
臨時雇賃金	931,500			931,500
役員退職引当金繰入額	2,847,744	355,968		3,203,712
退職給付費用	3,501,601	574,630		4,076,231
福利厚生費	17,360,958	1,971,285		19,332,243
会議費	246,630			246,630
会場費	2,309,860			2,309,860
旅費交通費	9,748,933	771,187		10,520,120
通信運搬費	2,513,601	237,563		2,751,164
減価償却費	2,573,386	81,532,523		84,105,909
消耗什器備品費				0
消耗品費	1,008,577	1,065,628		2,074,205
保守修繕費	2,639,440	14,602,590		17,242,030
長期前払費用償却	1,044,736			1,044,736
印刷製本費	1,884,734			1,884,734
光熱水料費	4,850,074	141,850,227		146,700,301
賃借料	130,680			130,680
保険料		1,532,650		1,532,650
諸謝金	2,022,255	154,016		2,176,271
租税公課	6,139,665	195,900,439		202,040,104
支払奨学金	373,670,000			373,670,000
保守管理委託費	3,629,668	107,594,481		111,224,149
野外活動費	6,488,958			6,488,958
支払手数料	725,150	2,857,802		3,582,952
新聞図書費	1,210,503	27,274		1,237,777
記念品費	73,800			73,800
諸会費		58,000		58,000
渉外費	1,780,547	801,934		2,582,481
支払利息	23,402	729,238		752,640
雑費	532,103	55,361		587,464
期首棚卸高	245,694			245,694
期末棚卸高	-264,063			-264,063
事業費計	539,870,452	564,101,062	0	1,103,971,514
管理費				
役員報酬			3,564,511	3,564,511
役員報酬(理事会・評議員会交通費)			2,583,784	2,583,784
給料手当			5,029,500	5,029,500
役員退職引当金繰入額			355,968	355,968
退職給付費用			315,352	315,352
福利厚生費			1,481,008	1,481,008
会議費			1,021,180	1,021,180
旅費交通費			272,818	272,818
通信運搬費			6,560	6,560
減価償却費			254,423	254,423
消耗什器備品費			0	0
消耗品費			6,546	6,546
保守修繕費			55,884	55,884
長期前払費用償却			9,504	9,504
光熱水料費			469,362	469,362
賃借料			1,320	1,320
諸謝金			3,129,020	3,129,020
租税公課			597,261	597,261
保守管理委託費			351,258	351,258
支払手数料			3,060	3,060
新聞図書費			0	0
研修費			81,855	81,855
渉外費			1,674,066	1,674,066
支払利息			2,265	2,265
雑費			30,627	30,627
管理費計	0	0	21,297,132	21,297,132
経常費用計	539,870,452	564,101,062	21,297,132	1,125,268,646
評価損益等調整前当期経常増減額	-534,806,574	667,534,244	-21,296,718	111,430,952
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-534,806,574	667,534,244	-21,296,718	111,430,952
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
雑損失(固定資産除却損)	0	0	0	0
除却費	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-534,806,574	667,534,244	-21,296,718	111,430,952
他会計振替額	578,614,354	-599,911,072	21,296,718	0
税引前当期一般正味財産増減額	43,807,780	67,623,172	0	111,430,952
法人税、住民税及び事業税		28,596,300		28,596,300
当期一般正味財産増減額	43,807,780	39,026,872	0	82,834,652
一般正味財産期首残高	1,219,943,252	1,897,942,186	11,535,535	3,129,420,973
一般正味財産期末残高	1,263,751,032	1,936,969,058	11,535,535	3,212,255,625
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
指定正味財産期末残高	206,196,261	193,083,489	599,638	399,879,388
III 正味財産期末残高	1,469,947,293	2,130,052,547	12,135,173	3,612,135,013

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

貯蔵品

最終仕入原価法による原価基準によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

有形固定資産

建物

定率法によっている。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法によっている。

建物附属設備

定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法によっている。

構築物

定率法によっている。

機械装置

定率法によっている。

什器備品

定率法によっている。

ソフトウェア

定額法によっている

(4) 引当金の計上基準について

役員退職引当金

内規に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合による要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	285,125,318	0	0	285,125,318
定期預金	566,463,140	0	0	566,463,140
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	1,051,588,458	0	0	1,051,588,458
特定資産				
退職給付引当資産	63,918,953	7,951,263	0	71,870,216
建替時奨学事業等積立資産	568,142,856	46,000,000	0	614,142,856
減価償却引当資産	914,180,894	11,333,239	1,333,239	924,180,894
ビルリニューアル引当資産	2,891,523	0	2,891,523	0
預り敷金等引当資産	755,753,646	52,856,928	19,356,637	789,253,937
小 計	2,304,887,872	118,141,430	23,581,399	2,399,447,903
合 計	3,356,476,330	118,141,430	23,581,399	3,451,036,361

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	285,125,318	(199,879,388)	(85,245,930)	
定期預金	566,463,140	(200,000,000)	(366,463,140)	
投資有価証券	200,000,000		(200,000,000)	
小 計	1,051,588,458	(399,879,388)	(651,709,070)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	71,870,216			(71,870,216)
建替時奨学事業等積立資産	614,142,856		(614,142,856)	
減価償却引当資産	924,180,894		(924,180,894)	
預り敷金等引当資産	789,253,937			(789,253,937)
小 計	2,399,447,903	(0)	(1,538,323,750)	(861,124,153)
合 計	3,451,036,361	(399,879,388)	(2,190,032,820)	(861,124,153)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,405,364,689	1,487,963,345	917,401,344
建 物 付 属 設 備	1,917,496,145	1,709,982,724	207,513,421
構 築 物	4,400,000	3,196,109	1,203,891
機 械 装 置	7,255,788	7,255,787	1
什 器 備 品	21,449,766	19,623,628	1,826,138
ソ フ ト ウ ェ ア	1,194,000	159,200	1,034,800
合 計	4,357,160,388	3,228,180,793	1,128,979,595

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
MUFG証券	311,853,036	292,260,000	-19,593,036
三菱UFJフィナンシャルグループ社債	100,458,290	99,390,000	-1,068,290
三井住友FG証券	103,481,580	94,420,000	-9,061,580
合 計	515,792,906	486,070,000	-29,722,906

6. 引当金の明細

引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職引当金	12,908,429	3,559,680	0	0	16,468,109
退職給付引当金	51,010,524	4,391,583	0	0	55,402,107

7. 借入金の明細

借入金の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	期首残高	当期借入額	当期返済額	期末残高
三菱UFJ銀行※	161,470,000	0	40,800,000	120,670,000

※ 借入期間：8年9ヶ月（2019年3月～2027年12月）、借入利率：年0.54%

8. 賃貸等不動産に関する事項

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、東京都及び大阪府において、収益事業に使用するため賃貸用のオフィスビル（土地を含む）を有している。

(2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
1,202,526,662	21,846,994,964

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2) 当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額であり、建物については適正な帳簿価額である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記6.引当金の明細に記載のとおりである。